令和４年度　よつば第５・６学年　学級経営案

学　校　教　育　目　標
ふるさとを愛し、一人一人が輝く徳・知・体の調和のとれた児童の育成 【かしこく】進んで学び、よく考える児童 【なかよく】思いやりをもち、助け合う児童 【元気よく】礼儀正しく、ねばり強い児童

学　級　目　標
「COLORFUL～努力・協力・思いやり～」 〇進んで勉強や運動ができる子どもの育成～自分で努力～（かしこく） 〇みんなと仲良くできる子どもの育成～みんなと協力～（なかよく） 〇礼儀正しくできる子どもの育成～思いやりの心で～（元気よく）

具　体　的　な　取　組		評価		
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
かしこく	1　漢字ドリルの進度に合わせた小テストを行うことで定着を図る。			
	2　授業だけでなく家庭学習にも音読を取り入れることで、読解力の向上を図る。			
	3　学習したことを生かして、新聞や俳句、詩を作成する時間を設定する。			
	4　言葉、図、式、接続語を活用し、自分の考えを文字や言葉で表現できるようにする。			
	5　確実に取り組める量の家庭学習を設定し、提出日にやり直しまで終わるようにする。			
	6　学級に毎週 10 冊の本を設置し、読書に親しむ環境を作る。			
なかよく	1　お互いに認め合いながら生活できるように、自分の思いや考えを話せる場を多く設ける。			
	2　係や委員会の仕事での活躍の場を設定し、協力して活動できるようにする。			
	3　帰りの会で「きらりさん紹介」を行い、お互いの良さを認め合えるようにする。			
	4　月に１度の学校アンケートを活用し、いじめの早期発見、未然防止に努める。			
元気よく	1　昼休みの外遊びや室内で取り組むことのできるトレーニング等を推奨し、運動の日常化を図る。			
	2　スポーツテストの結果に応じた運動例を紹介し、体力向上への意識が高まるようにする。			
	3　つぎ残しがなく、おいしそうに配膳できるよう、一人分の分量や盛り付け方を考えることができるようにする。			
	4　あいさつの合格ラインを設定し、立派なあいさつができるようにスモールステップで取り組む。			
郷土愛	1　栽培活動を通して、地域の産業への関心を高める。			
	2　総合的な学習の時間において、湯前町の良さを調べ、伝える場を設定する。			
	3　地域の方との交流を通して、地域の一員だということを実感できるようにする。			
学期評価（達成状況　達成←　４、３、２、１　→未達成）				